

新研究スタート！第44回特別支援教育研究会に向けて

研究主任 大滝 西一郎

【研究テーマ】

子供の確かな学びを育む授業づくり（1年次）
～「かかわり」に着目して～

当校は、今年度より新しい研究テーマでの授業づくりを始めました。研究テーマは、『子供の確かな学びを育む授業づくり～「かかわり」に着目して～』です。新研究の内容について説明します。

昨年、文部科学省から『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」という答申が出され、子供たちに必要な資質・能力を確実に育成していくために、「個別最適な学びと協働的な学び」の実現に向けた方針が示されました。「個別最適な学び」については、子供一人一人に合わせた学びの充実を図るという点から、子供の学びの在り方を今一度見直していく必要があるという方向性とも捉えています。

特別支援教育においては、これまでも様々な障害特性や学習上、生活上の困難など、実態が異なる子供の教育的ニーズに合わせて、指導内容や支援を工夫しながら授業を行ってきました。しかし、障害の多様化や子供の実態差からくる学級集団の複雑化などの要因から、子供一人一人のニーズに合わせた学習活動の設定や効果的な支援の在り方について、さらに見直していくことが必要になってきていると考えます。

今年度、特別支援学校においては、幼稚部から高等部まで全ての学部で、新学習指導要領が実施されることを踏まえ、これまで当校が大切にしてきた「子供の主体性の育成」を大切にしつつ、教科等の視点から育てたい資質・能力を明確にしていく必要があると考えます。

以上の点から、育てたい資質・能力を明確にし、子供一人一人に合わせた学びを育む授業づくりを追究していく必要があると捉え、研究テーマを「子供の確かな学びを育む授業づくり」とし、研究をスタートすることにしました。

ここで、本研究でいう「かかわり」について説明します。子供は、様々な「ヒト、コト、モノ」との結び付きの中で、それらと影響し合いながら成長していくと考えます。こうした、子供と身の回りにある「ヒト、コト、モノ」との結び付きを、本研究では「かかわり」とよびます。学習によって得た知識や技能が断片的になりやすく、成功体験が欠かせないとされる知的障害の子供にとって、その子の実態やニーズに応じて、身の回りにある様々な「ヒト、コト、モノ」との「かかわり」を効果的にもたせ、成長を促していくことが、QOLの向上や将来の自立と社会参加につながると考えます。授業では、各学部で、目指す姿に迫るために、「かかわり」に着目し、授業づくりを追究していきます。1学期は、各学部で設定した目指す姿に向けて、授業実践を行いました。授業の概要は、次ページに紹介しています。

さて、今年度は12月7日（水）に「特別支援教育研究会」を開催し、全国に研究の成果を発信します。昨年に引き続き、対面とオンラインによる『ハイブリッド型』での開催を予定しています。研究会に向けて、引き続き、職員一丸となり、授業づくりを進めていきます。学校ホームページやフェイスブックも随時更新し、研究内容、研究会についての情報を発信していきますので、ぜひ、ご覧ください。



ホームページ



Facebook



YouTube



～1学期実践の紹介～

小学部 生活単元学習「思いを伝える・思いに応じる」

「友達と一緒に活動するのは楽しい」という思いと経験の積み重ねを大切に、1～6年生の縦割りグループを編成して活動します。楽しく夢中になれる活動の中で、思いを表現したり思いに応じたりしながら、友達と活動する姿を目指します。

A グループ 「あそぼう!ぼくたち・わたしたちの『わくわくひろば』」



子供一人一人が活動を楽しみつつ、楽しい思いを共有しやすい、体を動かす活動に取り組みました。楽しそうにしている友達に注目したり、友達と同じ場で一緒に遊んだりするなどの姿が見られました。

B グループ 「グルメハンターズの世界へようこそ!!～とって、つくって、たべるごっこあそび」



子供の興味・関心や日々の経験から、魚釣りや野菜の収穫、調理、食事のごっこ遊びに取り組みました。友達の名前を呼んで誘ったり、呼ばれたことに気付いて応じたりしながら、友達と一緒に活動するなどの姿が見られました。

中学部 作業学習「仲間と共通の目的に向かって」

今年度から、「中学部ファームを作ろう」をテーマに、生徒の思いを取り入れながら農園作りに取り組んでいます。学部生徒全員が同じ目的に向かって一体となり、意欲を持続させながら作業に取り組む姿を目指します。

ファームグッズ班 「ファームプロジェクト～みんなで着よう!ファームグッズ製作～」



「ファームグッズ班」は、中学部ファームのロゴをデザインしたり、足カバーなどファームで作業する際に身につける物を製作したりしました。仕上がりを自分で確認したり、仲間を意識したりしながら時間いっぱい取り組む姿が見られました。

整備班 「ファームプロジェクト～みんなのファームを守る柵作り～」



「整備班」は、中学部ファームで育てる作物を守るための柵を作る作業に取り組みました。目的に向かって、自分の担当する工程の仕上がりを意識して取り組んだり、掛け声を掛けて仲間と協力して木材を運んだりする姿が見られました。

高等部 職業生活 「働く+自己理解」

「自分の得意、不得意を知ること」「自分の良さや課題に気付くこと」は、生徒が卒業後に社会でより良く生きていくために大切なことだと考えます。「働く」学習の中で、「自己理解を深める振り返り」を通して、前向きに作業へ取り組もうとする姿を目指します。

1年生 「複数の作業体験① ～知ろう・学ぼう・深めよう～」



パンフレットのシール貼りや書類の仕分けなど、取組方が分かりやすい様々な作業に取り組みました。「手元をよく見て作業ができた」など、自分が得意な作業に気付き、前向きに作業へ取り組む姿が見られました。

2・3年生 「高齢者介護に携わる仕事」



高齢者福祉施設の清掃や整容、タオル畳みなど、高齢者介護にかかわる作業に取り組みました。正確性など、働く力を身に付けられたかに目を向けて取り組んだり、施設の方からの評価を受けて自信をもって作業に取り組んだりする姿が見られました。

通級指導教室 「子供の思いを在籍校につなぐ」

子供たちの「在籍校でこうなりたい!」という思いを引き出し、それを在籍校に「つなぐ」授業づくりを行っています。子供が「在籍校でもできる!」という確かな自信をもつことができるように、活動設定や振り返りを工夫しながら授業を行います。

「たくさん読んで 紹介しよう」



「文章を読む」活動を取り上げ、在籍校での場面でも生かすことができるように、振り返りのタイミングや気付きを引き出すやりとりを工夫しました。在籍校でも、通級で学んだ「読み方のポイント」を使って教科書を読もうとするなど、自信をもって読もうとする姿が見られました。

第44回特別支援教育研究会 概要

【期日】 令和4年12月7日(水)

【日程】 午前の部(9:00~12:30)

公開授業(小学部/中学部)・協議会

午後の部(13:30~17:00)

公開授業(高等部/通級指導部)・協議会

本日、案内チラシを配付しましたので、そちらで詳細をご確認ください。

お申込みはこちらから ➡
【申込締切11月22日(火)】



※保護者方の参加はオンラインのみとなります。ご了承ください。

「思い出いっぱい！校外宿泊学習！」

小学部3組担任 住吉 泰斉

10月5日～6日、小学部3組は校外宿泊学習に行ってきました。「みんなといっしょ ちからをあわせてがんばろう」を目標に掲げ、一人一人が役割に取り組みながら2日間を楽しんできました。

初日は、まず、新津の弥生の丘展示館へ行き、粘土をこね、穴を開けてオリジナルの土鈴を作りました。体験後は、昼食を食べに豊栄の「トラットリア・ノラ・クチーナ」へ向かいました。おいしいピザやパスタを黙々と口に運び、どの子も大満足な様子でした。しかし、甘いものは別腹な子供たち。月岡の「ナチュラルデザート」では、食後のデザートとしてジェラートをあつという間に食べ終わり、お腹いっぱいのまま今回の旅の宿「東栄館」へ向かいました。旅館に着いて休憩した後、みんなで温泉街を散歩し、足湯を体験したり、軽食のお菓子を買ったりしました。温かいお湯にうっとりしたり、おいしそうなお菓子を見て「これ食べたい！」とウキウキしたりする子供たちの様子が見られました。

旅館に戻ってからは、各部屋でお菓子を食べたりテレビを見たりして楽しみ、浴衣を着て夕食会場へ向かいました。「お昼からたくさん食べてお腹いっぱいかな？」と心配していましたが、刺身やハンバーグ、エビフライなどの豪華な料理に、子供たちは最後までおいしくご飯を食べ進めることができました。食後には仲良くお風呂に入って疲れを癒し、1日目を終わりました。



2日目は、サントピアワールドへ行きました。「みんなといっしょ」の約束を守りながらアトラクションを周って楽しみました。スカイエレファントや観覧車などの空中に浮き上がったり高いところに行ったりするアトラクションで、「高い！」「きゃあ！」などと声を上げてスリルを味わったり、メリーゴーランドやサファリジープなどのゆったりとしたアトラクションで、移り変わる景色を楽しんだりすることができました。帰りのバスでは、眠っている子や旅行の思い出を教師や友達と話す子など、最後までどの子も思い思いに過ごすことができました。

それぞれの活動の中で、挨拶係や健康観察係など、自分の役割に進んで取り組み、「ちからをあわせてがんばろう」の目標も達成することができました。校外での初めての宿泊体験をみんなで思い切り楽しむことができました。

